

みんなで考  
えよう!

# 障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会2021

作る人と使う人の交流会

## Webを活用した交流の進め方

公益財団法人テクノエイド協会  
企画部 宇田川 竜吾

## 内容

- ・交流会の目的、出展者情報
- ・交流の流れ
- ・交流方法
- ・Web交流プラットフォームの紹介
- ・併催セミナーの視聴について
- ・東京会場のご案内

# 目的

シーズ・ニーズマッチング交流会は、障害当事者の方々をはじめとするユーザー側が持つ『ニーズ』と開発側が持つ『シーズ』のマッチングを目的とし、ユーザーのニーズに沿った実用的な支援機器が開発されるよう、試作機等を用いて想定するユーザーと開発側が意見交換できる場を設けるものです。

## 対象者

ニーズ側 障害者、家族、在宅・施設等の介護職員、医療・福祉従事者 等

シーズ側 開発メーカー、産業振興団体、行政、新規参入を検討する企業・研究者、大学関係者、研究機関 等

# 出展者情報

## 出展企業等(70社)

- ◆ 身体障害(肢体不自由)
- ◆ 視覚障害
- ◆ 聴覚障害
- ◆ 高次脳機能障害(失語症等)
- ◆ 知的障害
- ◆ 精神障害(発達障害を含む)
- ◆ 障害児(身体・知的・精神)
- ◆ その他

## 開発支援に係る団体(5団体)

- ◆ 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- ◆ 国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)
- ◆ 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)
- ◆ 厚生労働省
- ◆ テクノエイド協会(ATA)

## 障害当事者団体(9社)

- ◆ 日本視覚障害者団体連合
- ◆ 全国脊髄損傷者連合会
- ◆ 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
- ◆ 日本ALS協会
- ◆ ポリオの会
- ◆ 日本身体障害者団体連合会
- ◆ 日本失語症協議会
- ◆ 全国盲ろう者協会
- ◆ ASD(自閉スペクトラム症)生活環境研究会

# 交流の流れ

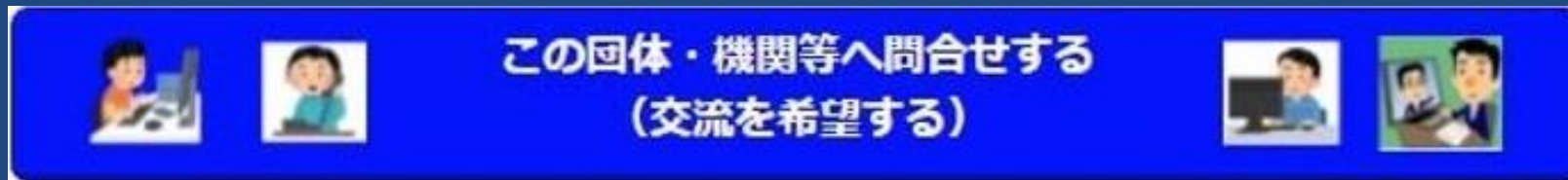
1. シーズ・ニーズマッチング交流会2021 Web交流プラットフォームにアクセスします。(事前登録不要)
2. 交流したい出展企業や当事者団体・開発支援団体を画面上から確認します。
3. 出展機器又は企業・団体名をクリックすると各詳細ページに切り替わります。
4. 詳細ページ内の「出展者情報」より出展者情報・出展機器の紹介動画を視聴することができます。合わせて、交流したい内容もご確認ください。
5. 『問合せする』もしくは『投稿する』より出展者と意見交換を行えます。

# 交流方法

2つの交流方法

「問合せする」又は「掲示板」を使って交流を行う。

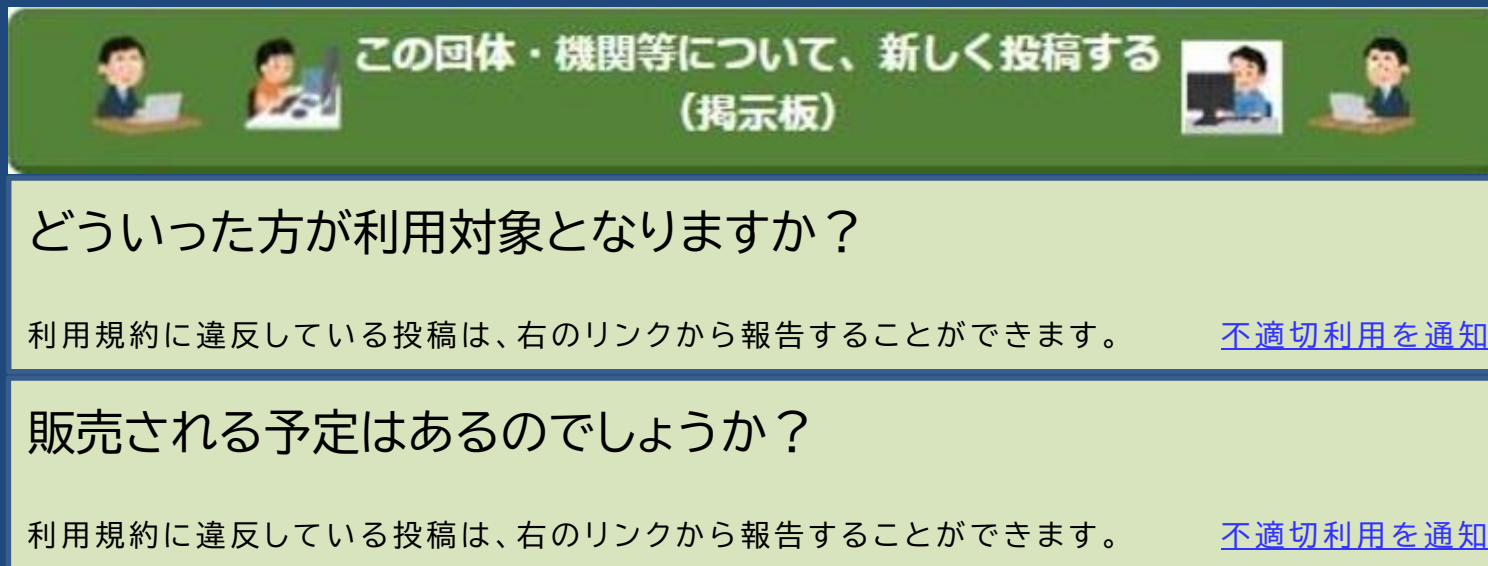
## ① 問合せフォーム



来場者が1対1で個別に出展者と交流を行いたい場合に使用します。  
問合せフォームの問い合わせ種別から電話やオンラインで交流等、交流内容を選択することができます。

# 交流方法

## ② 掲示板



The screenshot shows a forum post on a green background. At the top, there are two small icons of people at computers. The text reads: "この団体・機関等について、新しく投稿する (掲示板)". Below this, there are two questions in a light green box: "こういった方が利用対象となりますか？" and "販売される予定はあるのでしょうか？". Each question is followed by a line of text: "利用規約に違反している投稿は、右のリンクから報告することができます。" and a blue link labeled "不適切利用を通知".

来場者がオープン(来場者に公開)で出展者と交流を行いたい場合に使用します。  
匿名でも投稿は可能で、投稿内容は蓄積されてきます。  
出展者は出展機器に関する「情報発信」、「告知」にも使用します。

- Web交流プラットフォームの紹介
- 併催セミナーの視聴について



# 東京会場のご案内

【日時】 令和3年12月 7日(火) 9:00~17:00  
令和3年12月 8日(水) 9:00~17:00

【会場】 東京都立産業貿易センター浜松町館 2階展示室  
〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1  
最寄り駅 JR「浜松町駅」、ゆりかもめ「竹芝駅」、都営地下鉄「大門駅」

併催セミナー情報(会場及びオンラインにて配信予定)

- ◆ 基調講演 『障害者の自己決定』
- ◆ 特別イベント
  - 福祉機器の利用事例とニーズの発信
  - 開発促進事業の成果報告
  - 失語症のリハビリテーションに役立つ支援機器
  - 出展企業による福祉機器開発の現状報告
  - ワークショップ

開発改良中の機器展示、体験しながら  
シーズとニーズの交流を行います。



ご清聴ありがとうございました

公益財団法人テクノエイド協会  
企画部 宇田川 竜吾